秘

自動車工業確立ニ關スル各省協議會議事經過大要

第七回　昭和九年九月四日（火）

商工省　工務局

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

出席者

第七回　九月四日（火）　於商工省第三會議室。

陸軍省　山田中佐、前野中佐、山本少佐、井上少佐、伊藤大尉。
陸軍自動車學校　三木技師。
海軍省　細谷中佐。
鐵道省　朝倉工作局長。
大藏省　谷口關稅課長、栗山技師。
內務省　永安事務官。
資源局　久保施設課長。
商工省　竹內工務局長、坂工政課長、神田事務官、中島事務官、宮田技師、吉田囑託、日下技手、飯島囑託、松久雇。
民間　鮎川（日產）、加納（自工）、豐田（自動織機）。

出席 [illegible]

[illegible]「日産」、[illegible]「自工」、豊田「自動織機」。

[illegible]　西田[illegible]、吉田[illegible]、日[illegible]、[illegible]。

[illegible]　吉田[illegible]、[illegible]。

[illegible]　[illegible]。

[illegible]　[illegible]。

[illegible]　

原本不良

テキル車ダトフ人モアルガ國防的ニ見テモノ程度ノ車デナクテモ自イダラウト云フ事デ議題ニナツテキル物ハソレヨリモット安イ車デアル。

鮎川　ソレハ「トラツク」カ乘用車カ。

局長　何レトモ決マツテ居ラヌガ兩方ヤラネバ數ニナラント思フ。

鮎川　今使ハレテ居ル車デモヨイカ。

局長　「フオード」「シボレー」級ノ物デアツテ要ハ日本人ノ手デ之ヲ作ルコトガ主眼デ全然ソノ「イミテーション」ガ出來ナケレバアノ「クラス」ノ車ト云フ事ニナル。

鮎川　國防上特ニ如何ナル物デナクテハナラヌト云フ事ガアルカ。

「スタンダード」ガ決ツテ居ルナラバ國防上都合ガ良イ。ドンナ良イ物デモ全國ニ行渡ツテ居ナケレバ一朝有事ノ際部分品ノ徴發等ニ困ル普及ヲ平生カラ行ツテ置ケバ有事ノ際徴發ナドニ都合ガ良イガ。

局長　成ル可ク種類ノ少イ車ヲ融通ノキク樣ニ出來レバ良イガ、一朝有事ノ際ハ現在使ツテ居ル程度デハ用ヲナサヌカラソノ需要ヲ滿シ得ル設備ガ欲シイ。

鮎川　能力サヘアレバ何ヲ作ツテモ良イノカ。

局長　種類ガ澤山アツテハ困ル、一ツノ標準品ヲ作ルノデナクテハ確立シ難イ。

上困ルノデハナイカト云フ議論アリ。

鮎川　ソウデハナクテ國防上ト云フノハ只車ガ出來レバ良イト云フノカ何カ特種ノ裝置ガ要ルトカ「フォード」「シボレー」ソノ儘デハ間ニ合ハヌト云フノカ。

局長　大衆向ノ車デ軍部ノ爲ニ考案サレテキルモノト云フノデハナイ。大衆向ノ車デモ軍部ノ要求ニ合フト云フノダカラ。

鮎川　「タイヤ」ノ寸法ヤ「ゲージ」ヲ決メルトカ「レール」ノ上ニノセ得ルトカ大砲ヲ積ミ得ルトカ色々ナ事ヲ決メルノカ。

局長　特別ノ要求ヲシテモ大衆向ノモノデハナクナル故其ノ樣ナ物ハ要求シナイ。

鮎川　車ノ型ナドハ勝手ニ決メタラ決メタデ良イ譯デスネ、安ク出來サヘスレバ。ソウ云フ譯ナラ前カラ承ツテ居タ事カラ關聯シテ考ヘタ事ヲ申上ゲレバソレハ特許制度ナリ。

作ル所モソウ多數ニヤラセル必要ハナイ。「アセンブル」ノ方カラ云ヘバ其處デ設計シテ賣ルト云フ事ニナルガ其處ガ獨占的ニ政府ノ命令デヤルカ如何。獨占的ニヤツテ行クニハ問題ニナルダラウカラ部分品ハ

廣ク自由競爭サセテ安ク良イ物ヲ採用スル。ソレハ何處デモヨイカラ買フ樣ニスル。コノ會社ヲ自由ニ外國車ト競爭ヲヤラセルカラソレガ經濟的ニ立タネバナラヌガ現在行渡ツテキル「フォード」「シボレー」ト競爭スル丈ノ力ヲ持タネバナラヌ。ソノ競爭ニ耐ヘル力ヲ自力デヤル者ニ負擔サセル事ハ出來ナイ。

現在行渡ツテキル車ト自由ニ競爭スル譯ニナルカラ部分品ハ民間ノ同ジ樣ナモノヲ買フ事ニナルダラウ。外國ノ部分品ノ關稅ヲ上ゲテモ外國會社ハ內地ノ部分品ヲ買フ事ニナルダラウ。ダカラ部分品ノ「コスト」ハ同ジニナリ組合ニ甲乙ナイトスレバ車ノ値段モ同ジコトニナルカラアトハ「デザイン」デ競爭シナケレバナラヌ。コレハ先發隊ト競爭スルコトニナルカラ難シイシ、民衆ノ好マヌモノヲ作ツタノデハ賣レナイ。外國車ト似タ物ヲ作リ最初ハ少シ位劣ルトモ、値段ヲ安クシテ競爭出來ル樣ニ政府デ助長シテ呉レレバヨイ、特許會社ガ一ツナラバヤカマシク製品ヲ指定シナクテモヨイ。非稅金ナド他ノ車トノ區別ハソノ會社ノ「マーク」ガアレバヨイ譯デアル。ソノ樣ナ車ガ稅金二百圓ヲ課セラレルトシソノ全部ガ助ルトスレバ使用車ハ五年ニ千圓トイフ競爭力ヲ持ツ。モツトモソレガ八百圓位ニナルカモ知レナイガ。

特許會社ニ其ノ樣ナ特典ヲ與ヘルトスルト其レ丈ノ差ガ出來外ノ車ヨリ安クナル。ソノ代リ府縣ノ稅金ガ減收スルカラ何カデ埋メ於ハセネバナラヌ。シカシコノ位ノ事デウマク行クカ如何カ解ラヌ。巧ク行カナケレバ其ノ他ニ考ヘルコトヲ要ス。

ソレハ手續ヤ檢査ガ面倒ダト云フコトデアルカラコノ會社ニハ檢査官ナドオキ手續ヲ簡單ニスルトカノ事ヲシテ普及ニ努メル。關稅ヲ高メル影響ハ外國車ニシテモ內地ノ「メーカー」ニモ甲乙無イト云フ。今ハ大体外國カラ部分品ガ入ル、關稅ヲ高メル事ハ外國部分品ノ値段ヲ高メルガ外國車モ國產部分品ヲ買フ樣ニナルデアラウ、ソノ對外ト對內ノ影響ノ差ハナイ譯デアルガ只國產部分品ヲ使用サセルノヲ早メルコトニハ力ガアル。內外會社ノ競爭ニハ影響ガナイ。

部分品ヲ特許スルカ否カニ就テハ部分品ハ種類多ク始終形態ガ變リ、又其丈ヲ專問ニヤル所ガナク片手間ニヤル所ガ多イ。電氣部分品デモ從來ノ電氣會社ガ其ノ一部デヤツテキル。其レニ對シ區別スル規則ヲ作ツテハ複雜ニナリ困難デアル。一番簡單ナヤリ方ハ組立會社ニ對スル特許デアル。車ハ標準形ヲ決メテモ流行トイフモノガアルカラ今日ハコレデ良クテモ直グ駄目ニナル。例ヘバ七十五馬力以下ヲ大衆車ト

原本不良

シソレ以上ヲ特殊車ト云フヤウニ區分スルダケデ特許會社ハソレ丈決メラレタ以外ハ自由ニドシドシ作ル樣ニシナケレバ二三台作ツタバカリデハ良イモノカ惡イモノカ解ツタモノデハナイ。今ノ樣ニスレバ作ル方ニ餘裕ガ出來テ樂ニナル。只私共ガ最モ苦痛ニ感ズル事ハ部分品ノ製造デアル。「アセンブル」ノ方ハ部品ノ製造能力ト品質ガ充分デアレバ二ケ月位デ出來ルダラウ。此ノ方ハ簡單デアルガ、部分品ノ方ハ二千何百モアル部分品ガ完成出來ナケレバナラヌ。根本ハ此處ニアルノデ、部分品ハ廣イ範圍デ作ラセ最モ安ク良イ物ヲ作ル所カラ買フ樣ニナルダラウ。從來ノ僅少ナ特殊車ヲヤツテキタ所ト大量生產ヲヤル所トノ間ニ異ツタ何物カガアル。ソレヲ早ク知ツテ行カネバナラヌ。ソノ爲ニハ獨立シテヤツテモ外國人ト一緒ニナツテヤツテモ早ク知リ度イ。私共モ之ヲ早ク知リタイト云フ氣カラ外人トヤツテ見タ譯デアル。車ノ形ハ如何樣ニ變ツテモ需要サヘアレバ何時デモヤレル。部分品ノ問題ヲ早ク解決シタイ。ソレニハ關稅ヲ上ゲ「伊太利」式ニヤル方法モアル。餘リ上ゲル事モ需要者トノ關係モアルカラ出來ナイダラウ。國防上及經濟觀念カラ云フト單一ナ特許會社ニヤラシテヤリ易イ樣ニシ會社モ亦廣ク方々カラ資本ヲ募ツテ誰ノ會社デモナク國家ノ

モノダト云フ樣ニシタラ良イダラウ。

次ニ一ツノ會社ニ特許スルノデナク二ツ三ツノ會社ニ特許スルヤウナ事ヲ聞イタガ從來ノ三社ヲ合同サセル話ノ時モ私ガ最後迄之ヲ勸メテ居タ之ハ駄目ニナツタ。「アメリカ」ノ車ト競爭スル爲ニ政府ノ保護ヲ受ケテ同ジ樣ナコトヲヤルノハ經濟的ニ根據ガ薄弱ニナル。吾々ガ横濱工場邊リデ据付ケタ機械ハ最小限度ノモノヲヤツタガ、ソレデモ一万二万トヤレル機械ガアル。ソノ樣ナモノヲ方々デヤルト云フ譯ニハ行カナイ。日本人ノミノ手デ行フト吾々ガ今迄ニ逢着シナカツタ樣ナ困難ガ技術上ニモアリ販賣上ニモアル。私共ノ知ラヌ樣ナ事ガ外國ニハアル。ソレヲ知ルニハ矢張リ外國ノ最モ良イ「メーカー」ト一緒ニナレバ技術上販賣上ノ「テクニツク」ガ速ク解ル。ソレガ無クトモ勿論時間サヘカケレバ解ルダラウガ其ノ間ニ混雜ガアル。

何モ根據ナシニ大衆車ヲ始メ樣トシテモ困難デアル。

吾々ノヤツテ居ル樣ナ部分品ヲ作ルニシテモ材料例ヘバ「スティール・シート」ヤ「スペシアル・スティール」等ニシテモ國產品デハ高價デ品質不定デ色々手違ヒガ起ルカラ、精神上面白クナイカモ知レナイガ

圓滑ニ上手ニ外國會社ト組ンデヤルノモ一ツノ方法デアラウ。シカシソウシナケレバ日本ノ自動車ガ出來ヌト云フ譯デハナイ。早ク作ルニハ「フォード」「シボレー」ノ何レカヲ征服シテヤルコトデアル。ソノ後ハ日本人デヤル。潔癖ニ考ヘレバ面白クナイカモ知レンガ。此ノ際單一ナ特許會社デ進ム方法ガ良クハナイカト思フ。特許會社デアルカラ染料會社ノ樣ニ配當ヲ保證スルヤリ方モアルガ之モ政府ガ其ノ氣ニナツテ行ケバ出來ル。

配當保證ハ人間ガ勉強シナクナル弊害ガアルカラ或限度ヲ設ケル方法モアル。資本ヲ出サセルニハ配當保證ガ良イト思フ。特許會社ヲイクツモ作ル事ハ多量ニ安ク作ル根據ニ反スル。澤山ノ者ニヤラセルト誰ニヤラシテ誰ニハヤラセヌトカ云フコトガ云ヘナクナル。事業ノ本質カラ云フト單一ニヤルコトガ一番良イ。自分デハ部品ヲ作ラヌト宣言シテ日本全國ニ作ラシテ集メル。軍需工業ガ閑散ニナツテ來ルニ及ンデ此ノ方面デ潤スヤウニスル。最モ安クテ良イ品物ヲ作ル所カラ買フコトニスル。車ヲ決メルニハ面倒臭イ型式ヲ決メズニ自由ニヤラセルコト、但シ國防上常ニ補充スル事ヲ確實ニスル根據カラヤル。中途半端ナ僅ナ補助トカ少シ許リヤルトカ云フ事ナラバ今迄ニ何度モヤツテ來タ事ダカラヤラヌ方ガ良イ。今ナラバ徹底的ヤルノデナクテハイケナイ。若シソウ出來ナケレバアトハ自然ノ儘ニ委シテ政府デイヂラヌ方ガ良イト思フ。ツマリ兩極端ガ良イ。

中間ノ事ヲヤルナラバ自力デヤツタ方ガヨイ。關税ノ方モ用意ヲシテ置イテ何時デモ上ゲラレル樣ニスル。早ク作ルトイフノハ色々調子ガ揃ハズ遲レ勝ナモノデアル。

課長　特許會社ハ一ツデアルト云フガ外國ノ「フォード」「シボレー」ノ處置ハ如何スルカ

鮎川　「フォード」「シボレー」共内地ノ會社ハ其ノ儘ヤラセル。特許會社トハ税金等免除サレル様ナ特權ヲ與ヘラレタ車ヲ作ル會社ト云フ意味デアル。其ノ他ノ會社デヤリタケレバヤラセル。但シ特殊車ハ別デアル大衆車ト云フ物丈ガ此ノ問題ニ入ツテ來ル。税金モ地方税ニ限ルカ如何カハ解ラヌ。

局長　自動車ノ製造ハ自由ダガ特典ヲ受ケル會社ハ一ツト云ハレルノダガ地方税免除モ一ツノ特典デアルガ其ノ他ニ如何ナモノガアルカ。

原本不良

鮎川　地方税免除ダケデハ少シ足リナイ卽モウ一〇〇圓モ差ガアレバ充分ト云フ場合ニハ現行ノ地方税ヲ少シ引上ゲテ比較的ニ差ヲ付ケル。又ガソリンノ消費税ナドガ出來タ場合之等モ免除スル。

局長　染料會社等ハ配當保証サレタガソレト同ジ様ナモノニ考ヘルカ、斯様ナ事ガアル。實際上ノ扱ヒトシテ一ツ會社ニスルガ一ツノ車ノ型ヲ政府デ決メテ之ヲ作ルノハ特許會社デヤルト云フ事ニスレバ角ガ立タヌト思フ。ソレハ委員會等デ決メルノデアルガソレガ変ヘラレヌト云フ

原本不良

ノデハナイ。之ノ方法ガ穩當デハナイカ。

鮎川　ソレハ穩當デハナイ。「フオード」「シボレー」等ハ彼方ニ大キナ研究機關ヲ有シ微細ニ實地ニ應ズル車ヲ作ルモノデアルカラ此方モソノ様ニシナケレバナラヌカラコレヲ政府デヤルトナルト二階カラ眼藥ノ様ナモノダ。ソレナラバ政府デ車ヲ作ツタラヨイ。車ノ事ニ就イテハ餘リ干渉サレ度クナイ。

局長　車ヲ云フノデハナク會社ガ之ヲ許可シテ貰ヒタイト來レバソレヲ許可スル。結局政府ガ告示スルニ過ギナイ。

染料ノ方デヤツタ様ニ法律ヲ作ツテ直接ニ會社ノ財政ヲ援助スル。

政府デカヽル種類ノ車ヲ作ツタラ之ニ補助スルト決メタラ如何ト思フ。

鮎川　ソレナラバ良イ。軍部ナラバ又其ノ方デノ要求ヲ云ツテ貰ツテソレヲ會社デ自由ニ作ル様ニスル。標準型ヲ決メテモ速ク變ヘルト云フ事ガ出來ヌ。

課長　假ニ「トマスプロダクシヨン」ヲヤルニハ一万台作ル時ト五千台作

ル時トデ「コスト」ガ甚ダ違フカ。

鮎川　ソレハ大イニ違フ。「ダットサン」デ五〇台ノ時ト一〇〇台ノ時トハ大變違フ。

課長　假リニ一万台ト二万台トデ違ッテ來ルカ。

鮎川　尙チガフ

課長　一ツニスレバ權利ノ上ニ睡ラヌカ。

鮎川　睡ラヌ樣ナギリギリノ位ノ權利ヲヤル。

朝倉　良ク解ラヌガ國家ガ非常ニ關稅ヲ引上ゲルコトハ良クナイ。國家ガ大キナ補助ヲ與ヘル事ガ出來ナイト云フ前提デハ「フオード」「シボレー」其儘ヲヤラネバ出來ヌト云フオ話デスカ。

鮎川　關稅ノ問題ハ影響ガ違フ。消費稅ナラバ良イ。

二〇〇圓デ五年間トスルト四〇〇〇圓ノモノハ三〇〇〇圓トナル。

朝倉　日本デヤルトスレバ「フオード」「シボレー」其ノ儘ノモノヲ作ラネバナラヌト云フノカ。

鮎川　必ズシモソウデハナイ。

朝倉　外國ノ安イ物ト競爭スルタメニハ今ノ見込デハ「フオード」「シボレー」其ノ儘ヲヤルノガ一番易イガ其ノ他ノ物デハ見込ガツカヌト云フ事カ

鮎川　來年迄トカニ限ラレテハ困ル。モット猶豫出來レバ「フオード」「シボレー」其ノ儘デナクトモ出來ル。

朝倉　「フオード」「シボレー」其ノ儘ナラバ易シイカト聞イテ居ルノデス。

鮎川　其ノ方ガヤサシイ。

朝倉　ソレナラ新設計デハ成立タナクテモ「フオード」「シボレー」其ノ儘デヤルナラバ成リ立ツコトモアルカ

鮎川　ソレモアル。ソノ爲ニ「ゼネラル・モーターズ」トモ提携シタ。

朝倉　部分品ハ廣ク作ラセレバ外國車ト安イ良イ物ナラバ同ジ物ヲ使フコトニナル。部分品ヲ作ルコトガ難シイカラソレヲ發達サセル。

部分品ト組立トヲ比較スルト人手ガ違フ。即組立ノ人手ハ少イ。組立ニ要スル人手ヲ節約シテモソウ大キナ節約ハ出來ナイ。故ニ特許會社ヲ作ラナクテモ安イ部分品ガ出來サヘスレバ之ヲ使用シテ方々デモ成立タネバナラヌ。

鮎川　ソレハ出來ヤウ。併シ國防上ノ事デ困ル。

朝倉　國防上ヲ考ヘズ一般民衆ノ事丈ナラバ特許會社デナクテモ出來ルト云フカ。

鮎川　然リ

朝倉　組立ニハ大シタ設備ノ必要ナイガ

鮎川　組立會社ニハ販賣會社ヲツケテ特許會社ニスル。販賣ガ問題ダ。

朝倉　特許會社ハ販賣丈デ良イデハナイカ。

鮎川　「アセンブリー」デ「マヌフアクチユア」ノ統制ヲスル、製造スル場合何處カデ絞ラネバナラヌガソレヲ組立ニ於テヤル。ソレト販賣行爲トヲ一諸ニスル。

明鮮不本原

朝倉　ソウシタ方ガヤリヤスイカモ知レナイガ、一ツニ纏メナケレバ安ク出來ナイト云フガ、部分品ヲ方々ニ分ケテ作ラス事ハ一寸話ガ變ツテ來ルノデハナイデスカ。

鮎川　ソレナラバ此方カラ聞クガ何故會社ヲ二ツ三ツ要スルカ。

朝倉　貴方ノ樣ナ話デハ何モイラヌト云フ結論ニナル。

鮎川　何故

朝倉　「フオード」「シボレー」ト同ジ部分品ヲ作ルトスレバ「フオード」「シボレー」ト同ジ物ガ出來テ特許會社ノ必要ハナイデハナイカ。

鮎川　ソウハ云ハナイ。

朝倉　部分品ガ發達スル事ハ外國會社ニモ日本ノ會社ニモ影響ハ同ジダト云フ。外國會社ガ日本ノ部分品ヲ買ツテ呉レル位ニ部分品ガ發達レタナラバ外國會社モ內地會社モ同ジ値段デ車ガ出來ルト云フガ其ノ部分品工業ヲ發達サセル方法ヲ聞キタイ。

鮎川　需要サヘ多ケレバ良イ。賣レナイ車デハ部分品モ發達スルコトガ

16

ヒヒイ賣行ガイヒ一部ニスギヒ。

朝倉　ソウシタモヒヒヒヒ組立ニ負ケヒヒ。

鮎川　「ヒヒヒヒ」「ヒヒヒヒ」ト同ジ部品ヒヒヒ、數量ヒヒヒ

陣倉　非常會社ハ現實上ヒヒヒヒヒ

鮎川　組立會社ニハ現實會社ヒヒヒヒ非常會社ニヒヒ。現實ガ問題ヒ。

陣倉　組立ニハ大ヒヒ數量ヒヒヒ必要セトヒ

鮎川　然リ

イ左ヒヒ。

陣倉　國產上ヒ考ヘヒヒ一發見ヒ事ヒヒヒ非常會社ヒヒヒヒヒヒヒヒ出來ヒ

鮎川　ヒヒヒハ出來ヒヒ。部ヒ國產上ヒ車ヒ困ヒ。

立ヒ來ヒヒヒヒ。

ヒ計ヒヒヒヒヒヒ部品ヒ出來ヒヒヒヒヒヒヒヒ

鮎川　需要セハ全ク車デハ部分品ヲ製造スルコトガ出來ヌ。

部品工業ヲ發達セシメル式法モ問題ナキト。

ソレハ其間會社ヲ同ジ重要ナ車ヲ出來ルイ云フ事ガ其ノ需

イ云フ様ニ其間會社ハ日本ノ部分品ヲ買フ位ニ部分品ヲ製造ス

鮎川　部分品ヲ製造スル事ハ其間會社ニモ日本ノ會社ニモ同ジ

鮎川　ソレデハ「ヒヤウゴ」イ同ジ部分品ヲ作ル出來ル事ハ必要ハナイト云フ。

鮎川　「ヒヤウゴ」イ同ジ部分品ヲ作ラナイ方ガ安イ云フ事ハ

鮎川　同ジ

鮎川　貴方ノ樣ナ話デハ何モ分ラヌイ云フ詳細ニセヨ。

鮎川　ソレデハ其間會社ヲ二ツ三ツ要スル。

ソレ來ルノハナイト云フ。

部分品ハ自由競爭ニ任カセル。

鮎川　ソレデハ部分品ヲ作ル會社ハ一ツニスルト云フ事ハ

ソレ出來ナイト云フ。

鮎川　ソレデハ部分品ヲ作ル會社ハ一ツニスルノカ

朝倉　車ノ種類モ一ツニスルノデハナイ。

鮎川　然リ。統制ノ意味デアツテ之ヲ勝手ニヤルノデハナイ。

栗山　部分品ハ自由競爭デ組立ハ一ツニスルト云ハレルガ主要部分品モ

一ツニマトメタ方ガ安ク出來ルノデハナイカ。

鮎川　之ハ自然ニヤラセタイ。

課長　自然ニ放置スルトイフ事ハ安クテ良イ品ヲ作ルトコロノ部分品ガ

買ハレテ自然ニ統一サレルト云フ意味カ。

鮎川　然リ。

課長　「フオード」「シボレー」ト對抗スルタメニハ企業家トシテ最小

限度政府ニヤツテ貰ヒタイト云フ事ヲコノ次聞キタイ。

鮎川　ソレハ先程述ベタ如ク特許會社ヲ設ケ差ヲツケルコトデアル。

（鮎川氏退席）

原本不鮮明

（藤田丑雄氏）

藤田　ヤはり大量生産ヘ移さなければならぬと思ひます。

廣瀬　現在ニナツテ貿易ヲヤるト云フコトイフテ事モ出ル人ガ出テ来タ。

藤田　ソレデハ一ツ伺ヒマスガ金業家ノ方ニハ金業家イヤデ量小

藤田　然ラバ。

藤田　ソレハ自然ニ統一セラレルト云フテ貿易ハ。

藤田　自然ニ対抗スルイトヤ事ハ安ヤヤ良ト品モ出ルイロ〳〵ノ商品ガ

藤田　ソレハ自然ニナヤマルト。

藤田　ソレデハヤはり出来ルヤウニナルト。

樂山　輸出品ハ自由競争ヤ盛立ハ一ツニスルイ云ハヌ主要輸出品ヲ

藤田　然ラバ。藤田ノ意味ヤ了ヤヤ了ヤ了ヤ了

自動車工業ノ確立ト云ッテモ漠然タル觀ガアリマスガ私共ガ痛切ニ考ヘテキマスノハ作業上ノ問題モアリマスガ外國トノ競爭上一番困難ヲ感ズルノハ素材及完成部品ノ問題デアルト思ヒマス、之ハ五、六割以上ニモ當ッテキルノデ之ガドウニカナルト云フコトガ今後ノ問題ダト思ヒマス。此ノ點カラ考ヘマスト自動車工業ニ關係アル事業ガ發達セネバナラヌト思フガ、製作スル數量ガ永續的ニ多量トナラナイ限リ困難ダト思ヒマス、需要アル自動車ヲ永續的ニ作ルト云フコトヲ考ヘネバナラヌト思ヒマス。

ソレニハ何レノ國ニ於テモ自動車中乘用車ガ大部分ヲ占メテ居リマスガ我國デモ其ノ七割五分迄ガ乘用車デアリマスカラ此ノ乘用車ヲ作ル樣ニセネバナラヌト思ヒマス、ソウスレバ素材及一般ノ部品ノ製作ガ發達シテ來マスガ、ソレヲヤルニハ漸進、急進ト色々方法モアリマセウガ自動車ハ一部一部ト漸進スルコトハ困難デアリマスカラ自動車ヲ大量ニ作ル途ヲ講ジネバナラヌト思ヒマス、ソウスルニハ如何ナル事

ヲシタラヨイカト考ヘマスニ先ヅ第一ニ考ヘラレルコトハ使用強制ト云フコトデアリマス、

乘用車ガ一番多イノデアルカラ之ヲ一番多ク賣捌イテ行クニハ使用強制デモシナケレバ困難デハナイカト考ヘルノデアリマス、官廳用ノモノハ比較的樂デアリマスガ一般乘用車ノ使用強制ヲヤルト云フコトハ實際上非常ニ困難デアリマス、デ一般ニ使用強制ヲヤルト云フコトガ困難ダトシマスト之ヲ外ニシテ何トカ成リ立ツ途ヲ考ヘネバナラナイノデスガ、ソレニハ政府ノ直接補助卽チ補助金ト云フコトガ考ヘラレルノデアリマス、之モ最初ノ中ノ百台、二百台、千台、二千台ナラ兎モ角數万台ヲ目標ニシテ行カウトスルニハ困難デハナイカト思ヒマス、

吾々トシテハ望ム所デハアリマスガ難シイ問題ダラウト思ヒマス、之等ヲ外ニシテハ結局生産費ヲ安クシテ外國品ト競爭シ得ルモノヲ如何ニシテ作ルカト云フコトヲ考ヘネバナラヌト思ヒマスガ之ハ一ツノ途デハイカヌト思ヒマス之ニハ色々ノ方法ヲ綜合シテヤラネバナラヌ

ト思ヒマス

第一ハ關税ダガ之ハ五割位迄ハ上ゲネバナラヌト思ヒマス、次ニ資金關係デアリマスガ、仕事ヲヤルニツイテモ特許制度ニスルカ自由競爭ニ委スカ色々ト方法モアリマセウガ、國産品ヲ買フ方カラ云ヒマスト外國車ヲ購入スルニ較ベ色々ト不便ガアリマス、第一サービスガ悪イ、之等モ資金關係ガ圓滑デナイ所ヨリ來ルノデアリマセウガ、カクノ如ク資金關係ニ於テモ外國會社ニ劣ルノデアルカラ多數ノ會社ガ思ヒ思ヒニヤツテ行クコトハ策ヲ得ナイコトデアルカラ或ル程度迄統制シ數ヲ非常ニ少クシテソレニ對シ資金ヲ融通スル途ヲ開キ資金ノ援助ヲスル必要ガアルト思フ、

併シテ又國産車ヲ使フト色々ノ點ニ於テ便益ノアル樣ニシテ戴キ外國車トノ間ニ差異ヲツケルナラバ使用モ漸次喚起サレルカト思フ如何ニ細イコトニモセヨ地方官憲ニ於テ便益ヲ與ヘル樣ニ御盡力願ヘバ需要モ増シテクルト思フ、地方税等モ事情ハドウデアルカ知リマセンガ之

等モ下ゲテ戴クコトガ必要ダト思ヒマス

次ニ自動車ノ組立ハ勿論主要部品ハ一會社デマトメテヤラネバナラヌト思フ而シテ部品ハ細分シ得ラレルダケ細分シテ製作スル樣ニシナケレバナラヌト思フ、コレハ職工ガ機械ヲ操作スルコトニハ慣レテキルガ之ヲ購入スル能力ガナイカラナルベク部品ヲ細分シテ分配スルト共ニ機械ヲ購入スベキ資金ヲ融通シテヤレバ部品製造モ容易ニ出來ルノデハナイカト思フ、最後ニ一番主要ナ問題ハ大衆車卽チ一般乘用車ヲヤルニ一系統デヤルカ數系統デヤルカト云フコトデアルガ需要ノ方ヲ考ヘレバ當然中級車卽チ標準車ヲ中心トシタ二瓲或ハ二瓲半以上ノモノト一般的ノ輕イ車トハ是非分レテヤラネバナラヌト思フ獨逸ヽ英國等ニモ其ノ傾向ガ見受ケラレルガ機械ノ性能カラ考ヘテモ當然分レテ來ネバナラヌト思フ、

只分レタ方ノ大衆車ヲ如何ニスルカヾ問題デアルガ米國ノフォード・シボレート近似シタモノニスルカ或ハソレ等ヨリ一段、小型ノモノニシ

タ方ガヨイカヾ問題ダガ米國カラノ脅威ヲ避ケル爲ニハ英國ノ如ク小型ノモノヲトツタ方ガヨイト考ヘル

局長。　フオード・シボレー級ヨリモ小サイモノカ

加納。　ツマリフオード・シボレーヨリ輕便ナモノデアル

局長。　言葉ヲカヘテ云ヘバフオード・シボレーヨリ粗末ナモノカ

加納。　然リ

永安。　自動三輪車ガ最近非常ニ發達シタガ之ハ政府ノ方デ別ニ補助モシナカツタノデアルカラ此ノ自動車ニ付テモ資金關係ノ援助ハ必要デアラウガ地方税ヲ免除シテ特典ヲ與ヘルガ如キハ絶對ニ必要ナモノデショウカ

加納。　三輪車ハ自轉車ヨリ發達シタモノデアルカラ部品ハ非常ニ簡單ニ出來且永續シテヤツテ行ケル樣ニナツテキル自動車モ相當ニ行ツテ部品製造ガ仕事トシテ永續スル樣ニナレバ政府ノ御援助ナクトモヤツテ行ケル樣ニナルガソレ迄ハ何等カノ御援助ハ必要ダト考ヘル

永安。　資金ノ援助ヲシテモカ、

加納。　今ノ所何處迄行ケルカハ疑問デアルガ一万台トカ一万五千台ト

カ出來ル様ニナルト案外早ク出來ル様ニナリハシナイト考ヘル

局長。　資金ノ點ニツイテマアルガ部品ヲ作ツテヰル者ニ對シテカ又ハ

組立工場ニ對シテカ

加納。　兩方ダガ販賣用ノモノニツイテハ中々大變デアルカラ組立會社

ト部品製造ノ二ツニ對シテヤレバヨイト考フ

局長。　政府ノ出資ニヨルモノカ又ハ低利資金ノ融通ニヨルモノカ

加納。　政府ノ御出資ヲ願ハネバナルマイ

局長。　部品ヲ作ル下請工場ニ對スル資金ノ融通ハ困難デハナイカ

加納。　資金ヲ融通スルヨリ機械ヲ貸シテヤル様ニシタラヨイト思フ、

直接職工ガ機械ヲ借リルコトハ困難ダカラ會社ガ間ニ入ツテ管理上ノ

面倒ヲ見テヤルナラバウマク行クト考ヘル

局長。　外註スル部品ノ割合ハ何ノ位カ

加納。　金額ニ於テ二割程度デアルガ、五、六割程度迄ニ行ケルト思フ

局長。　外註ノ相手方ノ數ハドノ位カ

加納。　數ハ一寸

局長。　資本關係ガアルノカソレトモ設備ガ整ツテヰルカラカ、

加納。　資本關係ハナイガ材料ヲ購入スル等ニ必要ナ資金ノ前貸ヲヤル

局長。　外註スル場合ニ見積ヲ取ルカ又ハ大体キマツタ所ヘ註文スルノカ

加納。　何處デ作ラセテモヨイモノト其處デナケレバ出來ナイモノトアルル其ノ關係ガ難シイ、

局長。　貴社ヘ自分ノ所デ作ル部品ヲ標準車ニ使ツテクレト云ツテ持ツテクルモノハナイカ

加納。　アリマスガソノ時ニハ毎年ドノ位ヅヽ註文シテクレト云ツテキマス

局長。　關税ヲ五割程度ニ上ゲテクレト云フ御話デアツタガ關税ヲ上ゲ

レバ外國社ハ部品ヲ日本デ自分ノ手デ作ルカ又ハ内地ノ下請工場ニ註文スルト云フコトニナルガ、カウナレバ内地ニ於テ作ル部品ノコストハ外國會社ノソレト同ジニナルカラ競爭上必ズシモ有利デハナイト云フ者ガアルガ如何

加納。　御尤デアリマス、關税一本デハ弊害ガ生ズル故色々ト細イ點ヲ綜合的ニヤラネバナラヌト思ヒマス

局長。　國産車ヲナルベク多ク使ハセル様ニスル一方法トシテノ地方税ノ免除デアルガ國産車ト外國車トヲ如何ニ區別シタラヨカラウカ、日本ノ資本デ出來タモノト外國資本デ出來タモノトデ區別スルトソレハ餘リニ露骨ノ様デアルガ

加納。　餘リ露骨ナ分ケ方ヲシナイデ何カ違ツタ規格ヲ定メテソレニヨツテ區別スル様ニシタラドウカト思フ。

朝倉。　素材ハ何處ノ物ヲ使ツテヰルカ

加納。　國産品ヲ使ツテヰマス

朝倉。　素材ガ高クテ困ル様ナコトハナイカ

加納。　實際其ノ點デ困ッテヰル、材料ダケデ三千五百圓モカヽルノデ販賣價格ヲ定メル場合ニ非常ニ困ルノデアル

朝倉。　部分品ガ安ク出來ル様ニナレバヨイノカ

加納。　部品ヲ安ク作ラウトスルニハドウシテモ多量ニ少クトモ五千台位ヲ永續的ニ作ル様ニシナケレバナラヌト思フ二百台ヤ三百台作ッテヰルノデハ型ヲ作ルノデ損ヲスル

谷口。　關稅ヲ五割上ゲルト云フガ五割ト云フ根據ハ何カ

加納。　外國ト見合ッテ見テ五割程度ナラバ外國ヨリノ批難モナイ對外關係ヨリ見テ適度デアラウト云フ所ヨリ割出シタモノデアル値段カラ云フナラバ七、八割上ゲテ戴カナケレバ追付カナイト思フ

四時二十分退席　豐田氏ト代ル

豐田喜一郎氏（豐田自動織機製作所常務取締役）出席

豐田　私ガ自動車ヲ思切ッテ始メタノハ父ガヤル意志ガアッタカラデアル。我々ハ自動車ニ關スル知識ガナイノデ將來自動車ヲヤルト云フ前提ノ下ニ機械學上ノ事ヲ研究シ始メタ。ソレハ昭和八年九月頃デアッタ。然シソレヲ始メルニ就テハ政府ヨリカクカクノ御援助ヲシテ貰ヒ度イト云フ樣ナ考ハナカッタ。只獨力デ始メル積リデアッタ。

此ノ問題ニ就テハ如何ナル御援助ヲ賜ッタナラ尙好ク發達スルカト云フ事ニ就テハ未タ具体的ニ考ヘテヰナイ。「フオード」「シボレー」ニ對抗シ安イ自動車ガ出來ルカドウカト云フ事ハ始メル前ニ心配モシ研究モシタガ之ハ或程度迄努力シ相當犧牲ヲ拂ッタナラ出來ナイ事モナイト考ヘタノデアッタ。然シ之ハヤッテ見ナケレハ判ラナイ。安クテ良イ車ヲ作ルニ就テ先考ヘタノハ材料デアル。材料ヲ如何ニシタナラ安ク入レルカト云フ事ハ中々困難デアル爲ニ安イ大衆車ヲ作ル事ガ難ツカシイ。

私ノ方テハ小イ乍ラモ製鋼部ヲ設ケ安イモノヲ作ル事ヲ考ヘタ。但シ板金ニハ未タ及ンテヰナイ。

課長　外國車ト競爭シテヤレル見込ガアルトイフノハ安イモノガ出來ルト云フ事デアルノカ。

豐田　私ハ乘用車ノ中「フオード」「シボレー」級ヲ始メタノデアル。卽最モ難關ノ所ヲ始メタノデアル。外國ノコストヲ調ヘタカ日本デモ充分ナル設備ヲスレバ或程度迄ヤツテ行ケルノデハナイカト思フ。

課長　ソレハ最少限度何臺位カ

豐田　ソレハ最少限月七、八百臺位デアル。アル一ツノ機械デ一日ドノ位作レルカヲ調ヘタカプレス等ハ澤山出來ルガマシンツールデハ大キナ物ハ一日三十臺乃至四十臺出來ル。外國ニ比ヘレハ八分ノ一乃至十分ノ一デアル。エンジンハ外國製ノモノハ八百圓内外デアルガ之ハ日本デモヤツテ行ケル。私ノ所テ最近入レタモールデングマシンテハ一日四、五十臺ヤレルノデエンジンナラバ月ニ千臺卽年一

原本不鮮明

萬臺ヤレル。ソレ丈ヤレバ安ク作ル事ガ出來ル

トランスミッションハ二百圓位ボデーハ六百五十圓位ナラハ大シテ無理デナカラウト思フ。之ハ手造リデアツテ機械化スレバ安ク出來ル。ボデーノ製作ハ外國テハ非常ニ安イノデ此ノ點テハ競爭スル事ハ困難テアル。而モ之ハ年々形カ變ルノデアル。型ヲ一通リ揃ヘルノニ外國製ノモノハ百萬圓乃至百五十萬圓カカル。內地製ノモノデモ二十萬圓乃至五十萬圓ハカカル。自動車工業トシテハ一番苦シムノハボデーノ型デアル。如何ニシタナラ新シイ安イ型ヲ早ク作ルカト云フ事ニ就テ心配シテヰル。フレーム、シャシーハ五百圓位、電氣部分品ハ二百圓位デ合計二千三百五十圓位トナル。一般工場經費ハ資本金其ノ他經營方法ニ依ツテ異ルカ約千圓位ト見テ合計三千三百五十圓トナル。現在ハ「フオード」「シボレー」ハ三千三百圓位デアル。

「トランスミッション」等ハモツト安ク出來ルタラウカボデーハカナワナイ。

課長　乘用車ノ場合ハ[illegible]デ[illegible]ガ難シイガトラックヲ作ルトスレバ乘用車ヨリモモツト早ク確立スルカ

豐田　無論早イ

課長　トラックハ安ク出來ルカ。

豐田　私ノ所テハ乘用車ノミ計畫シテヰル。トラックハ外テモヤツテヰルカトラックニモ入イラネハナラヌト思フ。無論安ク出來ルモノト思フ。

課長　假ニ政府ノ保護ガアルモノト考ヘレハ今後凡ソトノ位カカルカ。

豐田　ソレハ見込カ立タナイ。作年四、五月頃始メテエンジンノ鑄物カ目鼻カツイタ許リテ鍛工部品プレス等ハ未タ目鼻ガツイテヰナイ

課長　外國車ト競爭スルノニ政府テ如何ナル方策ヲトツタナラヤリ易イカソレニ就テ何カ御意見ヲ伺ヒ度イ。

豐田　私ハ政府ノ援助トカ云フ樣ナ事ハ考ヘテヰナカツタカアレハ無論結構テアル。

課長　政府テ何カヤラネハ外國車ト競爭出來ヌノデハナイカ早ク發達

サセルト云フ様ナ事ニ就テ何カ考ハナイカ。例ヘハ助成金トカノ如ク。

豐田　補助金ハイケナイ。經濟的ニ苦シマナケレハ駄目デアル。ソレニ就テハ自動織機ノ例ガアル。三百圓デ作レト云ハレテトウシテモ出來ナカツタノカ不況時代ニ遂ニ二百五十圓テ出來ル様ニナツタ。

課長　政府カ何カヤレハ却ツテ迷惑トイフノカ

豐田　ソレハ金錢上ノ事ニ就テノミテアル。

課長　製造或ハ組立ヲ許可事業ニシタトスレハ一ツニ許スノカヨイカ或ハ二三ノ會社ニ許シタ方カヨイノカ

豐田　若シ許可スルトシタナラハ方々ニ許シタ方カヨイ。

課長　ソノ範圍内テ競爭スルトイフノカ。

豐田　ソレハ會社會社ニヨツテ色々特殊ノ方法カアリ何處カ成功スル判ラナイ。

課長　アル點テハ制限シタ方カヨクハナイカ。許可ハ部分品テナク組立ノミテアル

豐田　カカル事ハ考ヘサシテ貰ハネハナラヌカ私ノ考テハ自由ニサセテ

貰ヒタイ。相手ハ外國車トノ競爭ナノテアル

課長　外國車ト競爭スルニハ何カ保護カアツタ方カヨイカトイフノデアル。

豐田　何カ良イ御考カアルノカ

課長　決定シタ譯テハナイカ需要ノ確保トカ、乘合自動車ノ使用奬勵、部分品ノ關稅引上自動車製造機械ノ輸入稅ノ免除又使用上ニテ恩典ヲ與ヘル、又短期間テアルカ地方稅ヲ安クスルトカ又ハ販賣上ニテ資金ヲ融通スルトカ云フ樣ナ事テアル

豐田　一番援助シテ貰イ度イ事ハ捌口ノ點テアル

課長　卽需要ノ確保テアルカソノ點ハ一番難ツカシイ

豐田　品物カ安クテ良ケレハ使ツテ貰ヘル向フノモノヲ見テモ大シテ問題テナイカ、只鐵板カウマク得ラレルカトウカヾ問題デアル。其ノ外ニハ難シイ所ハナイ。

朝倉　先刻ノ値段ハ「フオード」「シボレー」其ノ儘カ或ハ其ノ級ノモノカ。

豐田　エンジンハ「シボレー」其儘テアル。ソレハ補充品カ譯山要ルカラテアル。ボデーハ始メハ「シボレー」其ノ儘ヤラウトシタカ其ノ儘ヤルノテハ余リ眞似ノ樣テアルシ又新シイ車「デソート」トカ「クライスラー」等ノエーヤフロー型カ出來テルカ之ハ流行許リテハナクフレームノ構造上カラ來テキルノテ新シイ型ヲヤル積リテアル。トランスミッションハ其儘テアル。要スルニボデーフレームカ違フノテ其ノ他ハ其儘テアル。

朝倉　補充品カラ云ヘハ「フオード」「シボレー」ト共通テアルカ外形ハ「フオード」「シボレー」ト違フノテ信用カ無イノテ豫定ノ通リ賣レル樣ニナル迄ハ可成リカカルト思フカ其ノ點ハトウテアルカ

豐田　其ノ點ハ損テユカウト思フノテアル。

井上　完成部品ハ別トシテ其ノ他ノ部品ハ自分テ作ルノカ。

豐田　主ナルモノハ自分テヤルカ其ノ他ハ外註スル。

課長　自分テヤルノト外部ニ注文スルノテハ大體一臺當リドノ位違フカ。

豐田　其ノ點ハ今調ヘテヰル

吉田　乘用車ノ齒車ハ難ツカシイト云フガ。

豐田　製作困難ト云フ事タカ齒車ノ重要ナ製作機械トカ燒入機械トカハ買ッテ來ル積テアル。

朝倉　其ノ機械ハ今ノ自動車ニ特ニ適シテキルスペシアル、マシンデアルカ。

豐田　極ク大切ナ部分ノミヲ出來ル丈正確ニ加工スル機械デアル。

朝倉　ソレハ今ノヤラウトスル車丈ニ適スルモノカ或ハ他ノトラックヤ等ニモ適スルモノテアルカ。

豐田　適シテキル

課長　機械ハ一度買ヘハ後ハ眞似ガ出來ルカ。

豐田　プレスノ大キイモノハ日本テ出來ナイ。又ハンマー等大キナモノノアンビルナトハ作ル方法カナイノデ二廻ノモノニシタ。私ハ早ク日本テソノ樣ナモノヲ出來ル樣ニシ度イト思フ。

朝倉　最初ノ一臺ハ何時頃出來ルカ。

豐田　コンジンハ出來タカ[illegible]ーハ金型カ半年位カカルノテ手造リテ

二三臺位作ル積テアル。

局長　牧田氏ハ都合カ悪イノテ次回ニスル。

次回ハ六日（木）ノ午前九時半カ七日（金）ノ午后一時半カノ内何レカニ決メ明日御知ラセスル。